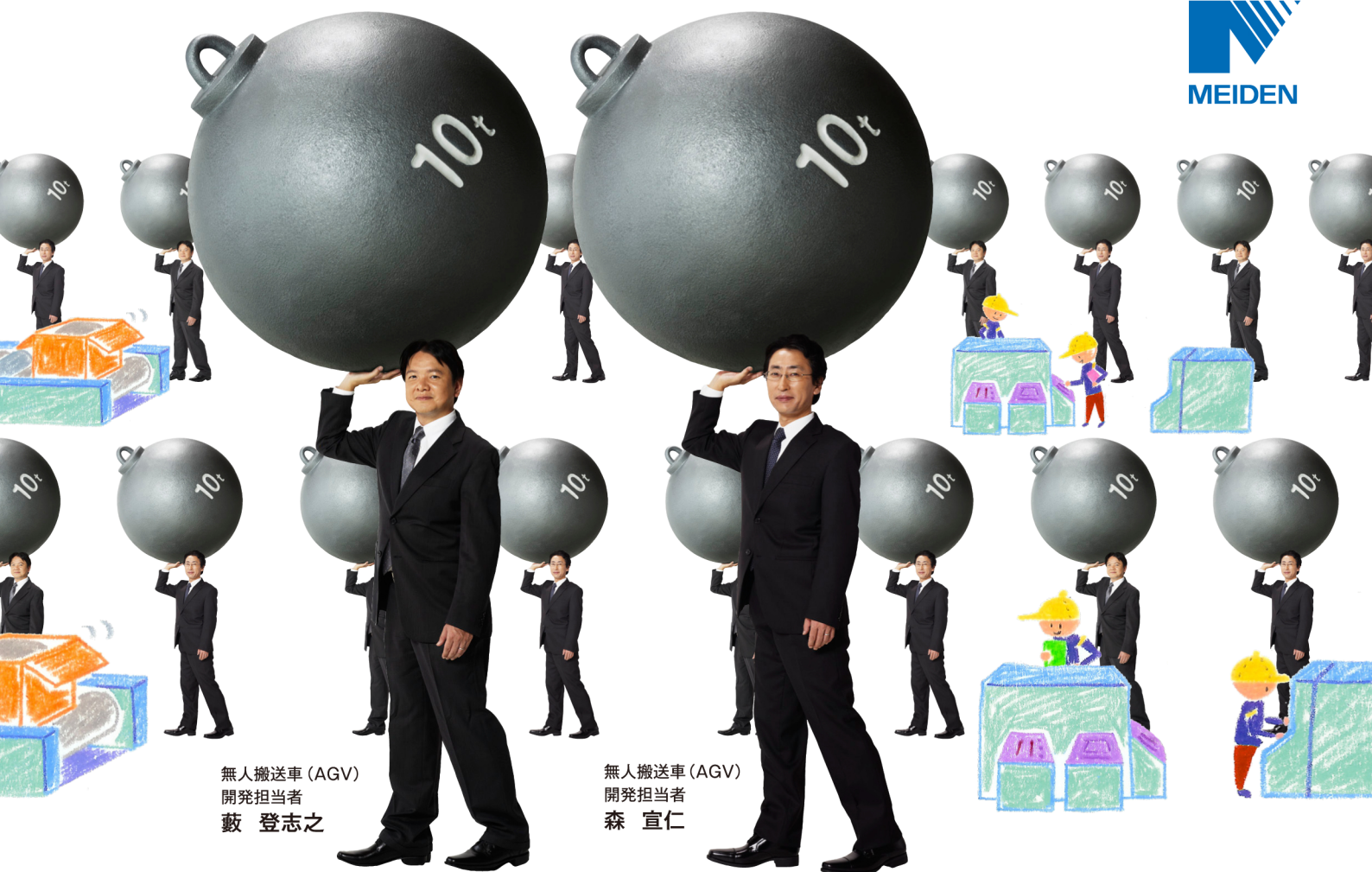




無人搬送車 (AGV)
開発担当者
藪 登志之

無人搬送車 (AGV)
開発担当者
森 宣仁

人がいて、無人がいる。

MEIDEN Engineer's Note : No.12 無人搬送車 (AGV)

人は、運ぶのがとても上手い。目的地までのルートを瞬時に設定する。環境や運ぶものにに応じて、適切な速度で移動する。止まる時は、落とさないようにバランスをとりながら減速する。邪魔なものがあれば避けて、新たなルートを考える。人がしている「運ぶ」は、実はこんなにも複雑なんです。だからもし10トンの荷物を運べる人がいたら、きっと日本中から引っ張りダコになるでしょう。でもそんな人は、地球上にいません。そこで、無

人搬送車 (AGV) の出番です。私たち明電舎は、人の「運ぶ」を理想として、工場などで使われる AGV を製造しています。IC チップのような小さなものから、30トンを超える鋼材まで、24 時間休まずに運べます。熱い場所や、ホコリの多い場所だって得意です。人にしかできないことがあるように、AGV にしかできないことがある。だからこそ AGV は、人の善きパートナーになれるはず。私たちはそんな思いで、今日も「運ぶ」を考えています。



AGVはヒョヒョイと運ぶ。あなたはヒョヒョイとWEBへ飛ぶ→

明電舎 エンジニアズノート

検索

テクノロジーで、流れを変える。 株式会社 明電舎